

## 6. 第2回住民アンケート結果

## ■ アンケートの概要

- ・ アンケートは、平成28年11月15日より配布し、平成28年12月2日までの約3週間で実施した。回収数は約2,400件で回収率は約24%であった。

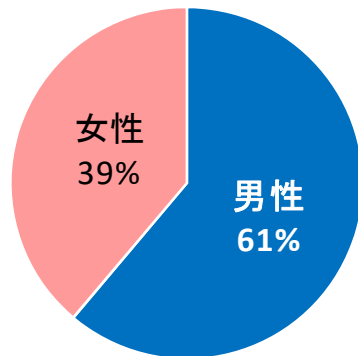
配布数	9,882世帯
回収数	2,421票
回収率	24.5%
対象区域	流域内全世帯(田原市)
配布方法	自治会を通じて各世帯へ配布 (自治会長へ配布依頼)



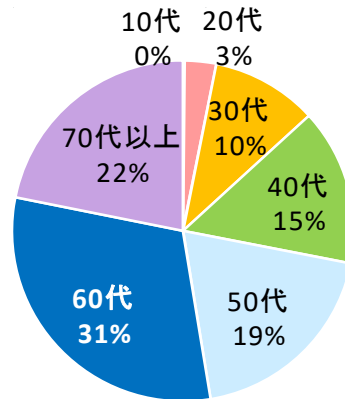
■ アンケート結果 (1/5)

問1 アンケートに記入された方について

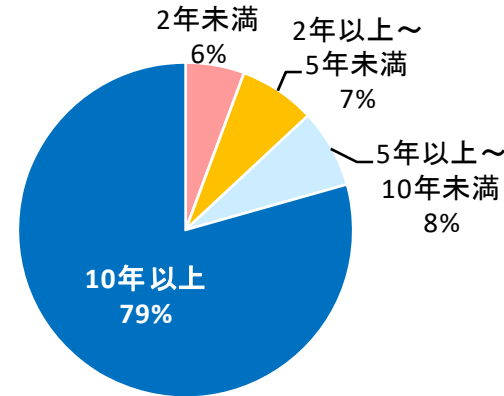
性別



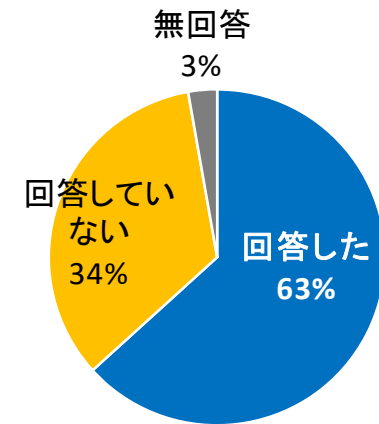
年齢層



居住年数



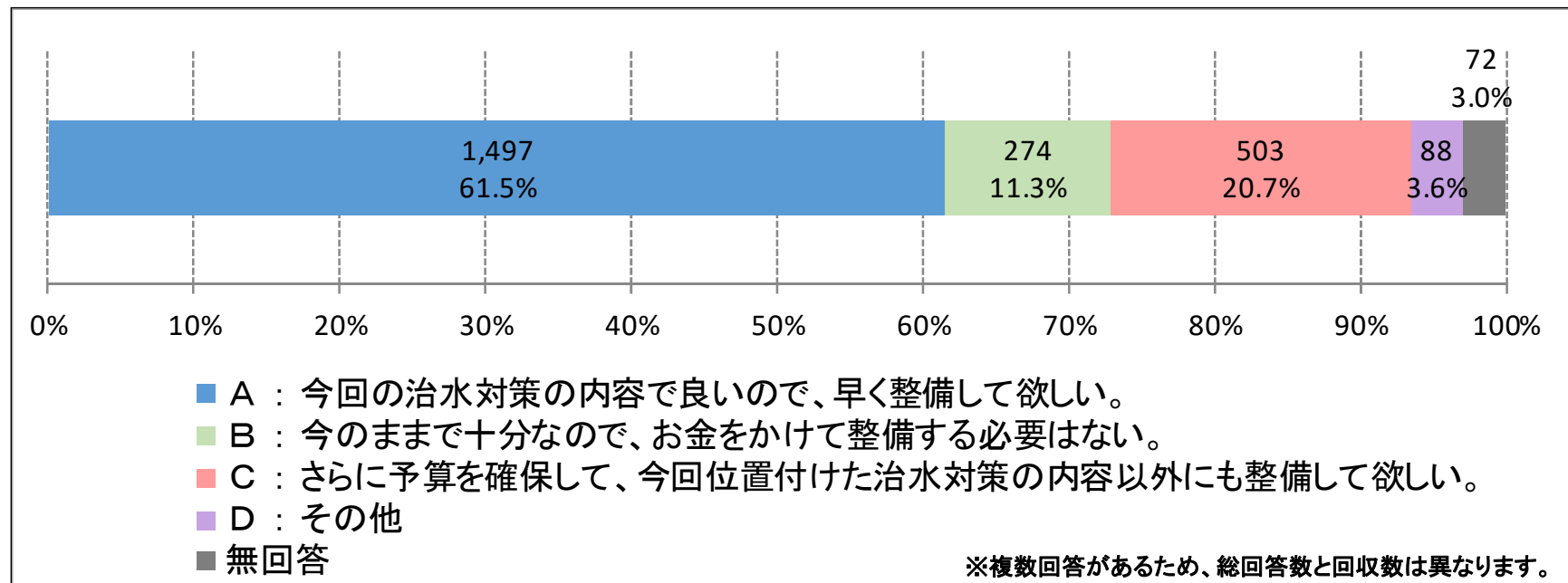
第1回アンケート



- ・居住年数については、『10年以上』の方が約80%を占める。
- ・今回アンケートに回答いただいた方のうち、第1回アンケートにも回答いただいている方は約60%である。

## ■ アンケート結果 (2/5)

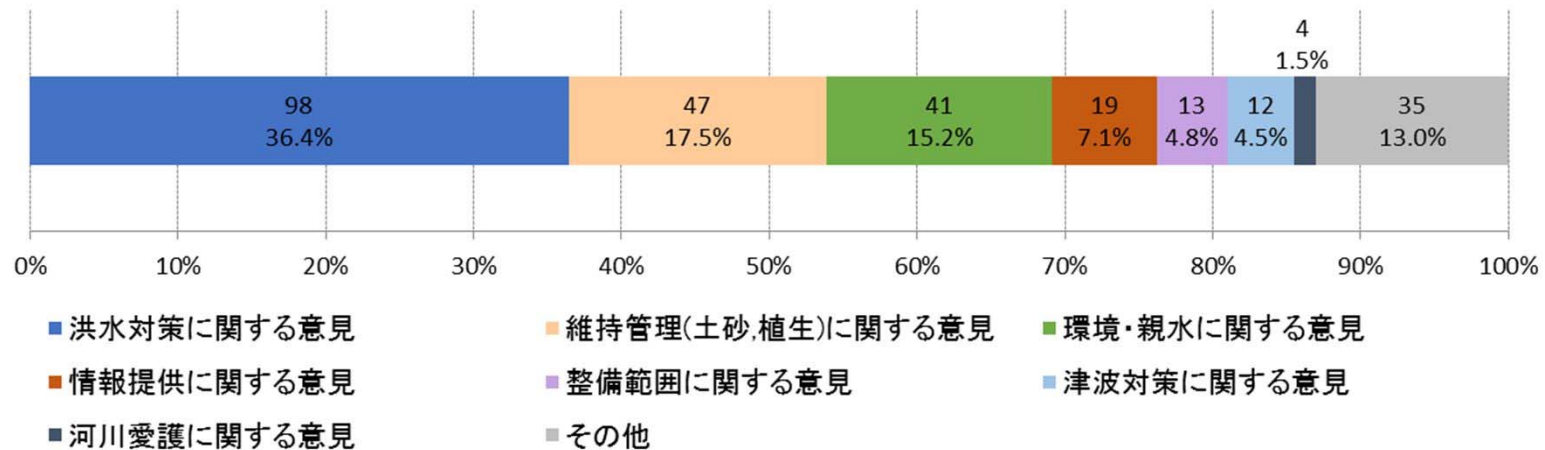
**問2** 治水対策の内容は、河川の規模や沿川の状況を踏まえて、愛知県内の他の河川とのバランスを考えた上で、可能なかぎり浸水被害を軽減できるよう、概ね30年間で整備できる内容としています。治水対策の内容についてあなたの意見に最も近いものをお選びください。



『A: 今回の治水対策の内容で良いので、早く整備して欲しい。』と回答した方が約60%と最も多い。

## ■ アンケート結果 (3/5)

### 問2の回答に関する自由意見



### ■ 主な意見

#### 【洪水対策に関する意見】

- ・計画の内容案は良いと思うが、優先順位をつけて進めてもらいたい。
- ・浸水が不安な住民は下流部に多い。特に、平成21年の台風18号による高潮被害が二度と起きないように、下流の高潮堤防の整備を早く進めてほしい。

#### 【維持管理に関する意見】

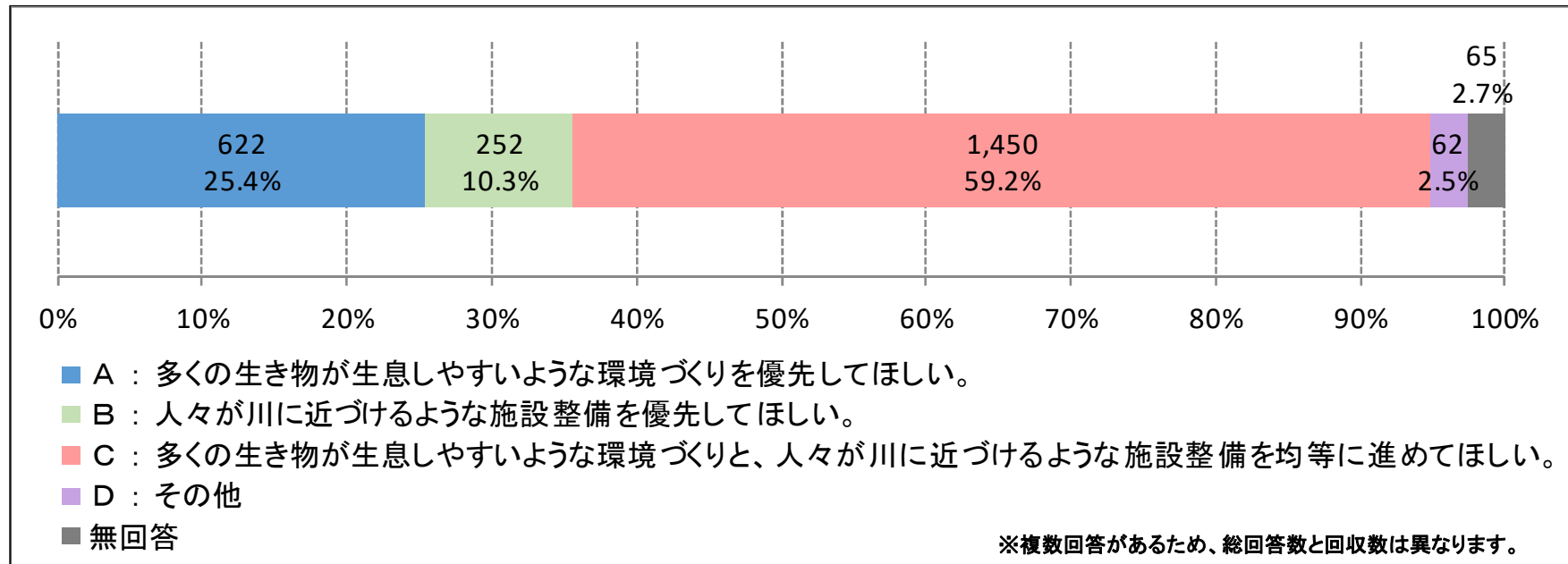
- ・河床の堆積土砂や草木の除去をお願いしたい。

#### 【環境・親水に関する意見】

- ・自分が小学校から中学校は、休日、学校から帰ってからは友達を誘って水遊びするのが楽しみでした。きれいな川で、魚や虫など生物や、植物などが豊かな自然の中で遊べる川になって欲しいと思います。

## ■ アンケート結果 (4/5)

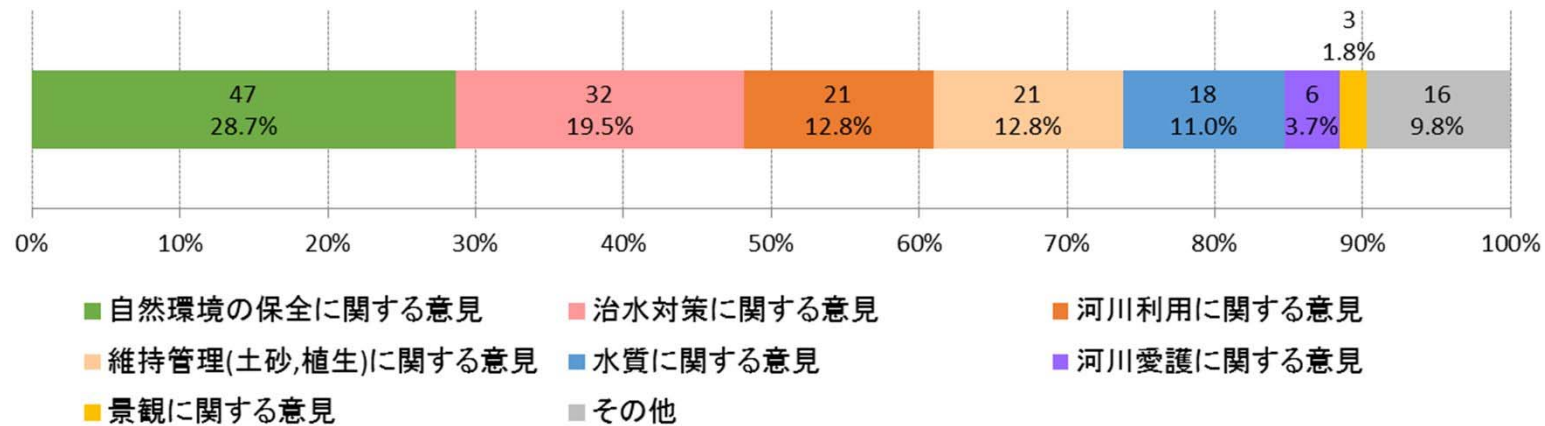
**問3** 河川整備を行う場所では、多くの生き物が生息しやすいような環境づくりや、人々が川に近づけるような施設整備に努めてまいりますが、あなたの意見に最も近いものをお選びください。



『C: 多くの生き物が生息しやすいような環境づくりと、人々が川に近づけるような施設整備を均等に進めてほしい。』と回答した方が約60%と最も多い。

## ■ アンケート結果 (5/5)

### 問3の回答に関する自由意見



#### ■ 主な意見

##### 【自然環境の保全に関する意見】

- ・生物が生息することで水質が向上する。また美化にもつながる。
- ・コンクリート護岸は、できる限り避けてほしい。

##### 【治水対策に関する意見】

- ・多くの生物が生息する環境づくりは必要であるが、まずは災害防止対策を優先して欲しい。

##### 【河川利用に関する意見】

- ・人々が近付けるようにしても、特に子供が安全に利用できるような川にしてほしい。
- ・汐川周辺をウォーキングコースにして、利用する人を増やす工夫をした方がよい。